



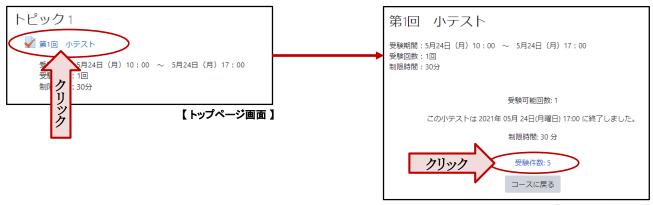
小テストの受験を個別に許可する

eALPSの小テストモジュールを利用し作成したテストにおいて、特別な受験条件(再受験・受験期間延長等)を個別に設定することができます。

1. 受験結果を削除する

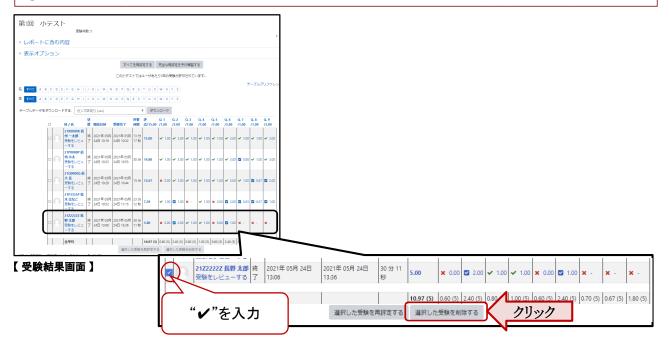
受験回数の上限に達してしまった学生の受験を、受験可能回数内に戻して再受験させたいときは、その学生の受験を削除し、受験可能回数内に戻すことができます。

① 受験結果を削除したい「小テスト」を選択 → 「小テスト概要」画面:[受験件数*]



【 小テスト概要画面 】

② 削除したい受験のチェックボックスに"✔"を入力 → [選択した受験を削除する]



caution! 受験を削除するとその受験結果(点数・解答)も削除されます!

受験を削除すると、その受験結果(点数・解答)も削除されますので、注意が必要です。 ユーザの受験結果を残したまま、受験回数の上限を超えて再受験させたいときは、"2.個別に再受験させる (ユーザのオーバーライド)"の手順で行ってください。



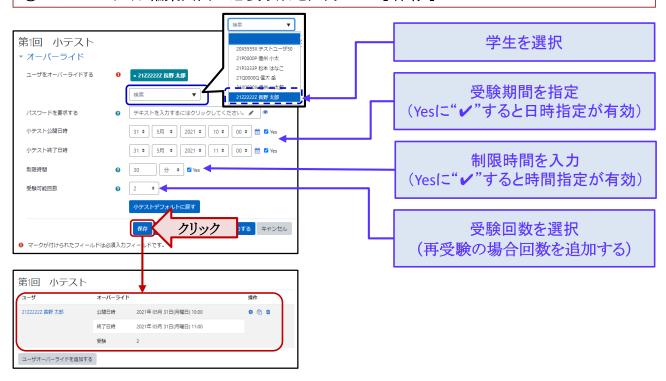
2. 個別に受験を許可する(ユーザオーバーライド)

学生の受験結果を残したまま個別に再受験させたい、または、テスト受験期間を過ぎた受験で、特定の学生のみ受験期間を延長しテストを受験させたい等、個々のユーザに対して特別な受験条件を設定することができます。

① 該当の「小テスト」を選択 → 「小テスト概要」画面:[ユーザオーバーライド]→ 「ユーザオーバーライド」画面:[ユーザオーバーライドを追加する]



② オーバーライド編集画面:必要項目を入力 → [保存]



caution! ユーザオーバーライドは、1名ずつ設定します!

ユーザオーバーライドは、複数の学生をまとめて設定することはできません。 受験条件が同じで、個別に受験を許可したい学生が複数いても、1人ずつユーザオーバーライドを設定します。

caution! レビューオプションにご注意下さい!

小テストのレビューオプションの設定により、学生は自身の受験結果(解答・フィードバック等)を閲覧することができます。そのため、学生に再度受験させたい場合は、注意が必要です。

受験結果の表示は、小テストの編集画面:「レビューオプション」で設定します。(なお、レビューオプションのユーザ別設定はできません。)

